

RSウイルス感染症予防接種について(説明書)

RSウイルス感染症予防接種は、予防接種法に基づく定期予防接種です。この説明書でワクチンの効果や副反応等をご理解いただいた上で、接種の判断をしてください。また、この予診票は接種できるかどうかを決めるのに大切なものですから、接種を受ける方(代筆可)が責任をもって予診票(表面)に詳細な健康状態を記載し、正しい情報を接種する医師へお伝えいただくようお願いいたします。

RSウイルス感染症とは

RSウイルスは特に小児や高齢者に呼吸器症状を引き起こすウイルスで、1歳までに50%以上が、2歳までにほぼ100%の乳幼児が、少なくとも1度は感染するとされています。感染すると、2～8日の潜伏期間ののち、発熱、鼻汁、咳などの症状が続き、一部では気管支炎や肺炎などの下気道症状が出現します。初めて感染した乳幼児の約7割は軽症で数日のうちに軽快しますが、約3割では咳が悪化し、喘鳴(ゼーゼーと呼吸しにくくなること)や呼吸困難、さらに細気管支炎の症状が出るなど重症化することがあります。2010年代には、生後24か月未満の乳幼児における年間のRSウイルス感染症発生数は12万人～18万人であり、3万人～5万人が入院を要したとされています。また、入院例の7%が何らかの人工換気を必要としたとする報告もあります。

RSウイルスの流行には季節性があり、新型コロナウイルスの流行以前は秋冬に流行が見られましたが、近年は夏に流行がみられています。接触・飛沫感染により伝播するため、手洗いや手指衛生といった基本的な感染対策が有効です。治療は症状に応じた治療(対症療法)が中心で、重症化した場合には酸素投与、点滴、呼吸管理などを行います。

ワクチンの特徴と副反応

乳児は、生後数か月は体内で十分な量の抗体をつくることができず、免疫機能が未熟である一方で、胎盤やその緒を通じて母親の抗体の一部を受け取って生まれてくること(母子免疫)により、感染症にかかりにくいとも言われています。この母子免疫の仕組みを利用したものがRSウイルスワクチン(アブリスポ)であり、妊婦にこのワクチンを接種することにより母体で抗体が作られ、その抗体が胎盤を通じて胎児に移行し、生後数か月はRSウイルス感染症から乳児を守る効果が期待されます。

RSウイルスワクチンは、妊娠28週0日～36週6日までの間に、1回筋肉内に接種をします。接種後14日以内に出生した乳児におけるワクチンの有効性は確立していないことから、妊娠38週6日までに出産を予定している場合は医師に相談してください。

なお、主な副反応は、注射した部分の局所症状(腫れ・赤み・痛み)、頭痛、筋肉痛、倦怠感、発熱などがあります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシー、けいれんなどがあります。接種後、気になる症状が現れた場合は、すぐに接種した医師へご相談ください。

接種を受けることができない方

- 明らかに発熱している方(37.5℃以上)
- 重い急性疾患にかかっている方
- RSウイルスワクチンに含まれる成分で過去にアナフィラキシーを起こしたことがある方
- その他、医師が予防接種を受けることが不相当と判断した方

接種を受ける際に医師との相談が必要な方

- 妊娠高血圧症候群の発症リスクが高いと医師に診断された方、今までに妊娠高血圧症候群と診断された方
- 血小板が少ない方や出血しやすい方
- RSウイルスワクチンに含まれる成分でアレルギーを起こす恐れのある方
- 心臓病、腎臓病、肝臓病、血液の病気などの基礎疾患がある方
- 予防接種を受けて2日以内に発熱や全身の発疹などのアレルギー症状があった方
- けいれんを起こしたことがある方
- 過去に免疫不全を診断されたことがある方、近親者に先天性免疫不全の人がいる方
- 授乳中の方

接種後の注意点

- 接種後30分間は急な副反応が起こることがあります。接種した医師へ速やかに連絡をしてください。
- 接種後4週間は、副反応の出現に注意しましょう。接種後に接種部位の異常な反応や体調の変化を感じた場合や、高熱やけいれん等の症状が現れた場合は、直ちに医師の診察を受けてください。
- 当日は安静に過ごしてください。
- 接種した部分は清潔に保ち、こすらないようにしてください。なお、当日の入浴は問題ありません。

健康被害救済制度

この予防接種による因果関係が明らかな健康被害が生じた場合は、予防接種法に基づく救済を受けることができます。ワクチンを適正に使用したにもかかわらず、発生した副反応により入院が必要な程の疾病や障害などが生じた場合は、狭山市健康被害調査委員会の調査を経た上で、健康被害の内容や程度に応じて、医療費・医療手当・障害年金・遺族年金・遺族一時金などが支給されます。気になる症状が現れた場合は、接種した医師へご相談ください。